

会議録

会議名	令和7年度第3回北広島市スポーツ推進審議会
日時	令和7年11月25日(火) 午後6時30分から午後7時30分
会場	3階会議室
出席委員	寺田会長、佐藤副会長、柳沼委員、伊藤委員
欠席委員	碓井委員
市出席者	杉原課長、白水主査、佐藤(仁)主事、佐藤(玄)主事

1. 開会 (午後6時30分)

「委員の過半数が出席していることから、審議会が成立していること」を確認した。

2. 会長あいさつ

3. 会議録署名委員の選出

4. 協議事項

①北広島市スポーツ振興計画の中間見直しについて

(1) 資料に基づき事務局から説明

(2) 質疑応答 なし

②令和7年度スポーツ事業の中間報告について

(1) 資料に基づき事務局から説明

(2) 質疑応答

A 委員 スナッグゴルフとは学校教育で実施しているのか。それとも市のアカデミー事業のみで実施しているのか。

事務局 本市スナッグゴルフ大会へは誰でも参加できるが、主に市のアカデミー事業「ジュニアゴルフクラブ」に参加している子が大会へ出場している。

用具については、本市で「ANA オープンゴルフトーナメント」が長年開催されていることから、過去に日本ゴルフツアー機構より市内全小学校へスナッグゴルフセットを寄付してもらっている。

ただ、昔は小学校のクラブ活動でスナッグゴルフをやる機会があったが、現在はクラブ活動自体の回数が減っているため学校ではほとんど行われていない。

B 委員 今回スナッグゴルフの全国大会に出場した緑ヶ丘小学校と西の里小学校では学校の授業でスナッグゴルフを実施しているのか。

事務局 授業での実施はされていないが、全国大会前に学校の用具を出場者へ貸し出しを行われたと聞いている。

A 委員 スナッグゴルフはゴルフ場でしか実施できないものなのか。

会議録

- B 委員 屋内や屋外、どこでも実施できる。
- A 委員 昔は地域の人と子どもが近隣公園でパークゴルフを行っていた。
- 事務局 スナッグゴルフはパークゴルフよりゴルフに近い競技である。
ゴルフの入門用に開発されたもので、スナッグゴルフの動きを覚えればゴルフができるようになり、ゴルフ場の多い本市において、ゴルフに親しみを持つ市民を増やすことを目的として事業化している。
- A 委員 学校教育でもっとスナッグゴルフを実施してくれれば良いと思う。
- B 委員 市の少年団でも実施できたら良いのかもしれない。
- 事務局 他の都府県の全国大会出場チームは、ほとんどが学校でクラブを組織して組んでいるチームである。
- C 委員 e スポーツを推進していく動きがあったと思うが現状どのようになっているのか。
- 事務局 位置づけとしては今回改訂の「北広島市スポーツ振興計画(案)」の28ページ「1.新たなスポーツスタイルへの支援」のとおりであるが、スポーツ振興策としては具体的な取組はまだできていない状況である。
現在は本市生涯学習振興会や社会福祉協議会等が主体となり、主に認知症予防として行われている。
- C 委員 例えばルールがわからないスポーツを e スポーツで覚えて、実際にスポーツを行ってみるのも良いのかなと思う。
- 事務局 実際にスポーツを行うきっかけとして e スポーツを行うのは良いのかもしれない。
- C 委員 e スポーツがスポーツなのかと聞かれれば人それぞれかもしれないが、実際のスポーツ実施に繋がれば良いと思う。
- B 委員 e スポーツはオリンピック競技なのか。
- 事務局 オリンピック競技ではない。
今年の1月に大和ハウスプレミストドーム(札幌ドーム)でアジア初となる世界大会が開催されるなど、道内でも取組が盛んになっている。

5. その他

今後の進め方について事務局から説明

6. 閉会(午後7時30分)